伊那市地域おこし協力隊　活動紹介

令和8年度上半期（令和8年4月～令和8年9月）

ミッション名	未来の教育コーディネーター	氏名	山本風音

区分	活動内容		今後の対応	
業務の概要	・学校教育を中心とした生涯学習との連携による「森と学び」の推進 ・不登校の子どもを対象にした森の居場所・学び場「こどもの森」事業の実施 ・「森と学びセンター」「ネイチャーセンター」設置を見据えた提案や実践 ・学校・保育園との連携や森での活動の実施		活動予定	・学校との連携、地域との連携による「焚き火の日」などの展開 ・「焚き火ウィーク」「こどもの森」等の取り組みの推進、森や野外、地域の自然環境を活かした多世代にわたる学びの場づくり ・野外教育施設や子どもの居場所等の視察
これまでの活動内容	・不登校の子どもを対象にした森の居場所・学びの場「こどもの森」事業の実施（毎月） ・協力隊他メンバーとの連携による森と人をつなげる場作り「焚き火ウィーク」の実施 ・伊那北高校・さくら国際高校での探求授業の担当 ・伊那北小学校・長谷保育園での総合学習・外遊びの実施 ・「東春近焚き火の日」の実施 ・岐阜県森林総合教育センター・須坂市学童クラブ等先進事例の視察 ・生涯学習課との連携による「ネイチャーセンター構想」のまとめ ・ミドリナ委員会「森と学びの力フォーラム」での登壇	▼写真①（あれば）  ▼写真②（あれば） 	課題	・各学校や教員とのさらなる連携体制の構築 ・実践を主にした野外で学ぶことの効果や役割の明示、提示